

**オリニ主日
説教**

約束のお話

＜ルカによる福音書19:8～10＞

尹善博 牧師 (博多教会)



2つの約束のお話です。
「主よ、わたしは財産の半分を貧しい人に施します。また、だれかから何かだまし取っていたら、それを四倍にして返します。」

この言葉には、施す事や四倍にして返す事の大切さよりも、ザアカイが「隣人の痛みや求めている事」に目を向けている点に大切さが語られています。

私はその約束の言葉が好きです。それは聖書が、隣人を思う事で生まれた約束事に関心を置いて、生まれる事によって初めて、理解から実践に繋がり、実を結ぶものだと思っています。

このザアカイの姿は子どものようです。走ったり、木に登ったり、降りたり、家に呼んで泊めたり、宮崎駿の作品に登場しそうな活発さです。救い主に会い、隣人から搾取してきた目は、隣人の痛みを見るようになり、約束の言葉を残します。その変化は、名前が意味する「純粹」に導かれる程、救いに招かれた喜びを強く表現しています。

救い主は、ザアカイの約束をただ受け入れます。そしてアブラハムの子として聖書が示してきた約束の歴史が、彼を通して継続している事と、ご自身が「今」彼の元に訪れている事を「救い」と共に語りました。

両者の関係には、時間的な制限がありました。エルサレムに向かう途上、「今日」しかない時間の中でした。エリコに向かい、ザアカイを見上げ、名前を呼び、「あなたの家に泊まりたい。世話になりたい」と願い、「失われたものを探し、救いを与える」働きを示します。そうやって結ばれた関係によって瞬間に、救いへの喜び、隣人への思いが生み出されます。

残された役は、隣人への救いのしるしとして、まだ見ぬ誰かの癒しに変わっていきます。

1つめは、ザアカイから生まれる約束の言葉です。

ザアカイの姿に、私も思いを重ねる事が出来ます。

教会の生活を振り返り見ると、母親と不器用な父親から「善博」という名を受けました。その名に込められた思い通りに歩んでいるかわかりませんが、しかし大阪・調布・韓国・京都・博多と場所を変えても、救い主に信頼を寄せる人たちに迎え入れられ、名を呼ばれ、必要とされる度に「喜び」を重

ねてきました。素直に歩んだ道ではありませんが、幼い頃から少しずつ変化する思いは、ザアカイのように「瞬間」とはいきませんが、干証として残り、隣人に思いを寄せた「約束」を語り始めたりしています。

2つめは、救い主にならう人たちが導いた、約束の言葉です。

当時の時代に示された福音が、信頼する人たちの働きを繋げ、現代に至り、救い主を見る事の出来ない時代でも、日本で生活する私にも、約束が与えられている事に心を留める力です。救い主に倣い、ザアカイのように「救い」に結ばれるように歩みます。

つまりこの物語を2つの約束のお話として見れば、信仰の歩みの過程によって視点が変化していく事がメッセージの中心です。ザアカイから救い主に倣う歩みへ、主語の中心が変化し、過去から未来へ、子から大人へ、限られた命から乗り越えていく命へ、私の視点が移っていくのです。命の美しさ、限界を超えていこうとする力、それを全て体験させてくれるのは、救い主との出会いしかないと信じます。

私だけに留まらず「私たち」の歩みは、聖書66書簡に記されていないところで、いつも未来へ向かい歩んでいます。隣人への思いが誰かの癒しとなり、継承され、物語となっていたのです。当然、私の歩みなんかは、そこに何の記録としても残される事はありません。しかし、そんな小さな私の命でも「約束」を小さな社会に残し、また誰かが隣人を思っている「約束」を導き出そうという立場へ、それは招かれている立場から、私が迎えていく構図を生み出し変化している事に気づかされるのです。

ですから子ども主日とは、これを読むほど大人になってしまった「私たち」が救い主にならい、その目に失われていた人たちを探し求め、「今日」という瞬間に迎え入れる働きが与えられていると心に留める主日であると信じています。

希望を求めるのではなく、「私たち」から希望を示し、隣人への愛を示すように導いていく働きが与えられますように、さらには各個教会の歩みが、力強く守られますように、豊かな共同体となりますように、遠い博多の地から、主の御名と共に祈りいたします。

在日コリアン文化の創造と多文化共生社会を目指して、在日本韓国YMCAは皆様と共に歩みます。



東京◆ホテル：東京で一番安く便利な宿泊研修施設。フロントは日・韓・英語に対応、24時間営業。

10名様～200名様様の会議及び宿泊研修(50名)も可能。

◆スペースYホール：200席の多目的ホール。セミナー・コンサートなどに対応。

◆韓国文化教室(チャング・カヤグム・舞踊) ◆韓国語講座

◆YMCA東京日本語学校(3ヶ月～2年、短期研修)

関西◆にほんご教室(新規開講・募集中) ◆韓国民俗芸術科(舞踊・チャンゴ)

税込	平日	休日
シングル	¥6,700	¥6,200
ツイン	¥10,500	¥9,800
トリプル	¥13,500	¥12,600
※朝食¥200(宿泊者価格)		

在日本韓国YMCA <http://www.ymcajapan.org/ayc/jp/> *会員及び教職者割引有。詳しくはお問い合わせください。

東京韓国YMCAアジア青少年センター 〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-5-5 ☎03-3233-0611

関西韓国YMCAアジア青少年センター 〒537-0025 大阪市東成区中道3-14-15 ☎06-6981-0782

関東地方会

第68回定期総会を開催 新会長に張慶泰牧師(東京聖民)選出

2017年4月29日、在日本韓国YMCAスペースYにて関東地方会第68回定期総会が開催された。総代員103名中81名が出席し、各種報告と役員改選や献議案などが承認された。

重要な報告や決定事項などは以下である。

- (1) 宣教師加入式：洪雄杓牧師（韓国監理教から派遣、北上ベテル伝道所赴任）
- (2) 伝道師認定式：金泰仁伝道師（日本キリスト教会横浜長老教会請聘、横須賀教会出身）
- (3) 献議案承認



張慶泰 新会長

- ・長老選出(増員)：東京中央教会1名、横浜教会1名、盤石教会1名、川崎教会1名、西新井教会1名
- ・2018年度予算案を承認（17,330,764円）
- (4) 新任員
- ・会 長：張慶泰牧師(東京聖民教会)
- ・副会長：金秉喆牧師(東京聖山キリスト教会)
金榮千長老(東京教会)
- ・書 記：李明忠牧師(横浜教会)
- ・副書記：郭京煥牧師(東京緑洲伝道所)
- ・会 計：申大永長老(東京希望キリスト教会)
- ・副会計：権初恵長老(船橋教会)
- ・伝道部長：鄭仁和牧師(日立教会)
- ・教育部長：林泰鎬牧師(東京中央教会)
- ・社会部長：金迅野牧師(横須賀教会)
- ・宣教協力部長：呉聖薫牧師(甲府ウリ教会)
- ・青年部長：金漢羅牧師(大宮教会)
- ・女性部長：李惠淑牧師(愛の伝道所)
- ・壮年部長：鄭有盛牧師(東京東部教会)
- ・考試部長：金根湜牧師(ハンサラン教会)
- ・視察部長：金秉喆牧師(東京聖山キリスト教会)
- ・財政部長：申大永長老(東京希望キリスト教会)
- ・監 査：金日煥長老(東京教会)、李省展長老(川崎教会)

中部地方会

第54回定期大会を開催 新会長に崔和植牧師(長野)選出

2017年5月4日、豊橋教会にて中部地方会第54回定期総会が開催された。総代員31名中24名が出席し、各種報告と役員改選や献議案などが承認された。

重要な報告や決定事項などは以下である。

- (1) 宣教師加入式：李珍容牧師
(韓国基督教大韓聖潔教会、豊田めぐみ伝道所赴任)
- (2) 長老選出(増員)承認
浜松教会1名、豊橋教会1名、名古屋教会2名
- (3) 2017年度予算案を承認（5,166,131円）
- (4) 第54回定期総会総代選出は任職員会に委ねる。
- (5) 新任員

- ・会 長：崔和植牧師(長野教会)
- ・副 会 長：鄭守煥牧師(豊橋教会)
崔光一長老(名古屋教会)
- ・書 記：高 誠牧師(岐阜教会)
- ・副 書 記：崔鍾福牧師(千曲ビジョン伝道所)
- ・会 計：李仁成長老(名古屋教会)
- ・副 会 計：李大宗長老(名古屋教会)
- ・伝道部長：許光涉牧師(岡崎教会)
- ・教育部長：全炳玉牧師(名古屋南教会)
- ・社会部長：鄭守煥牧師(豊橋教会)
- ・青年部長：崔鍾福牧師(千曲ビジョン伝道所)
- ・女性部長：宋福姫勸士(名古屋教会)
- ・考試部長：崔和植牧師(長野教会)
- ・韓日宣教協力委員長：崔和植牧師(長野教会)
- ・電磁メディア委員長：崔和植牧師(長野教会)
- ・監査：金光旭長老(名古屋教会)、崔宰熏長老(名古屋教会)



崔和植 新会長



関西地方会

第68回定期大会を開催 新会長に朴成均牧師(和歌山第一)選出

2017年5月5日、京都教会にて関西地方会第68回定期総会が開催された。総代員78名中73名が出席し、各種報告と役員改選や献議案などが承認された。

重要な報告や決定事項などは以下である。

- (1) 牧師按手式：権寧勲牧師（浪速教会副牧師請聘）
- (2) 献議案承認
- ・長老増員：京都教会2名、京都南部教会2名、大阪北部教会2名、大阪教会3名
- ・2017年度予算案を承認（9,498,258円）
- (5) 新任員
- ・会 長：朴成均牧師(和歌山第一教会)
- ・副 会 長：林明基牧師(京都教会)
金道榮長老(大阪教会)
- ・書 記：許伯基牧師(京都南部教会)
- ・副 書 記：朴愛仙牧師(今福教会)
- ・会 計：裴良一長老(京都教会)
- ・副 会 計：李昌洙長老(平野教会)
- ・伝道部長：金鐘賢牧師(浪速教会)
- ・教育部長：朴栄子牧師(豊中第一復興教会)
- ・社会部長：申容燮牧師(大阪KCC幹事)
- ・青年部長：宋南鉉牧師(大阪第一教会)
- ・女性部長：丁惠淑執事(平野教会)
- ・考試部長：趙永哲牧師(大阪北部教会)
- ・宣教協力部長：林明基牧師(京都教会)
- ・壮年部長：尹聖澤長老(大阪北部教会)
- ・監 査：牟大盛長老(大阪北部教会)、森克之長老(大阪教会)



朴成均 新会長



西部地方会

第33回定期大会を開催 新会長に韓世一牧師(神戸)選出

2017年 4月29日(土/祝)、神戸教会にて西部地方会第33回定期総会が開催された。総代員39名中35名が出席し、各種報告と任員改選や献議案などが承認された。

重要な報告や決定事項などは以下である。

- (1) 宣教師加入式：李相徳牧師(基督教大韓監理会、三次教会赴任予定)
- (2) 献議案承認
 - ・長老増員：神戸東部教会 2名
 - ・第54回定期総会総代選出は任職員会に委ねる。
 - ・西部地方会第34回定期総会は2018年 4月30日(月/祝)とし、会場選定は任職員会に一任することを承認する。
 - ・2017年度予算案を承認(12,409,666円)

(3) 新任員

- ・会 長：韓世一牧師(神戸教会)
- ・副 会 長：李重載牧師(川西教会)
趙舜元長老(武庫川教会)
- ・書 記：中江洋一牧師(広島教会)
- ・副 書 記：韓澤柱牧師(姫路教会)
- ・会 計：朱宗中長老(西宮教会)
- ・副 会 計：梁昌熙長老(武庫川教会)
- ・伝道部長：金承熙牧師(岡山教会)
- ・教育部長：金永柱牧師(西宮教会)
- ・社会部長：梁榮友牧師(武庫川教会)
- ・考試部長：金承熙牧師(岡山教会)
- ・信徒部長：韓承哲牧師(神戸東部教会)
- ・宣教協力部長：韓世一牧師(神戸教会)
- ・視察部長：韓世一牧師(神戸教会)
- ・監 査：林英宰長老(武庫川教会)、金海喆長老(神戸教会)



韓世一 新会長



関西地方会

女性教役者と長老・女性会との座談会開く

3月20日、関西地方女性部主催の地方会所属女性教役者と長老との座談会を行った。17名(牧師4名、伝道師1名、長老7名、女性会5名)が参席し、開会礼拝説教を金必順牧師、発題を「女性教役者・長老の賜物が活きるため」とのテーマで、発題者として崔春子牧師、裴貞愛伝道師、崔相淑名誉長老らがされたのち質疑応答をし座談会を行った。

初めての座談会であつたが互いに様々な情報交換やアドバイスがあり有益な時間となり、女性部としてこれからも継続して開催することになった。

(報告：趙和子)



西南地方会

第67回定期大会を開催 新会長に李惠蘭牧師(地方会)選出

2017年 4月25日、小倉教会にて西南地方会第67回定期総会が開催された。総代員25名中21名が出席し、各種報告と任員改選や献議案などが承認された。

重要な報告や決定事項などは以下である。

- (1) 献議案承認
 - ・長老選出(増員)：小倉教会 1名、福岡教会 3名、福岡中央教会 1名、折尾教会 1名、下関教会 1名
 - ・第54回定期総会総代選出は任職員会に委ねる。
 - ・2017年度予算案を承認(5,573,249円)
- (5) 新任員
 - ・会 長：李惠蘭牧師(地方会牧師)
 - ・副 会 長：金仁果牧師(福岡教会)
 - ・副 会 長：金瑪璃長老(福岡中央教会)
 - ・書 記：千奉祚牧師(折尾教会)
 - ・会 計：金定明長老(宇部教会)
 - ・伝道部長：辛治善牧師(別府教会)
 - ・教育部長：崔栄信牧師(宇部教会)
 - ・社会部長：朱文洪牧師(小倉教会)
 - ・青年部長：金聖孝牧師(熊本教会)
 - ・女性部長：金仁果牧師(福岡教会)
 - ・考試部長：千奉祚牧師(折尾教会)
 - ・宣教協力部長：尹善博牧師(博多教会)
 - ・視察部長：郭鏞吉牧師(沖縄教会)
 - ・財政部長：金定明長老(宇部教会)



李惠蘭 新会長



関西地方会

アシュラム祈禱修養会開催 「祈りは力」を出席者全員が確信

関西地方会伝道部の主催で、第46回となるアシュラム祈禱修養会が5月15日(月)～16日(火)、同志社びわこリトリートセンターで行われた。講師に、韓国基督教長老会の現総会長である権五倫牧師を招き、2日間合計3時間30分の講演を、聖書における祈りの具体例を示しつつ、分かりやすく説得力に富んだ言葉で、祈りが強められる道筋を示してくださった。

加えて、聖書テキスト、韓国におけるキリスト教会の歴史の様子などがパワーポイントで映し出され、「祈り」がさらにアクティブに、深く掘り下げられた。修養会の最後には、「祈りは力」となることを出席者一同が確信した。

開会礼拝は新伝道部長の金鍾賢牧師が「自分の弱さを誇りましょう」、早天礼拝は金鍾権牧師の「独り残された夜」、閉会礼拝は前伝道部長の金必順牧師が「キリストの祈りがあるから」という題目で、それぞれメッセージを取り次いだ。また、早天礼拝後の1時間、屋外に出て静かに神様と対話する貴重な体験をし、プログラムの合間の「讃美のシャワー」を許伯基牧師が導き、讃美で声と心をつににするなど、恵まれた幸いな時間であった。今回の参加は100名で、それぞれが希望と確信をもって祈りを進める決意を胸に、散会した。

(報告：金必順牧師)

「共謀罪」に反対する声明文

私たちは日本の帝国主義と植民地支配によって、朝鮮半島からこの日本の地に生活の場を探し求めてきた在日コリアンの子孫であるキリスト者です。私たちは今も差別と偏見の中で生きています。

政府与党がテロ対策を理由に国会に提出している「共謀罪」は、北朝鮮やIS国による脅威を煽り、全ての在日コリアンや日本にいるイスラム教信仰者を無理に結び付け、監視し取り締まろうとするばかりか、これまで以上に社会に差別と偏見を植え付けることになるという恐れを抱きます。法務大臣の“一般市民は、その対象とならない”とだけ繰り返される国会答弁においても、一般市民とは誰を意味し、また一般市民ではないことを誰が判別することができるのか。このことは国会においても疑問提起されています。日本で生きる外国籍者は市民として受け入れられ、一般市民として認識されているのかという疑問を拭きません。「共謀罪」はテロ対策にこじつけ、言論の自由、信教の自由を脅かし、日本で生きる全ての住民の間に深い溝を作り出します。

また戦前において「治安維持法」「協議罪」が乱用された過去があります。「治安維持法」は特定の思想を持った結社や、そうした組織への加入を処罰することを主な目的とし、これに加えて話し合いを処罰する「協議罪」を設けて組織加入などの実行行為以前から取り締まることを可能としました。そして実際、1941年7月26日、私たちの教団（在日本朝鮮基督教会）の京都南部教会と京都教会の牧師・信徒たちは、治安維持法違反として逮捕され、教会は閉鎖に追い込まれました。

かろうじて残された教会においても、韓国語で聖書を読み、韓国語で讃美歌を歌うこともできなくなりました。このように治安維持法は、日本人ばかりではなく、在日同胞の独立運動、労働運動、社会運動、そして宗教活動をことごとく弾圧していったのです。

この歴史から学ぼうとせず、戦前の「治安維持法」「協議罪」の名を変え再び法制化し、先の「秘密保護法」や「安保関連法」のように、世論の反対を無視し数の論理によって、「共謀罪」を採決したことは民主主義の根幹をも揺るがす行為です。

さらに「共謀罪」によって刑法犯を含めて600を超える犯罪について適用し、実質的に取り締まるためには、さまざまな手続きの緩和が必要となります。刑事免責、おとり捜査（潜入捜査）、通信傍受法などがそれで、犯罪捜査という名を用いて多くの市民を監視し、処罰することが可能となります。この「共謀罪」が可決されるということは、日本が「夜警国家」となることを意味するものであり、憲法に定められている「基本的人権」をも侵害するものです。

人は時おり国や社会に対して不平や不満の声を発することがあります。しかしその声は抑圧され虐げられる者の嘆きの声です。為政者はその嘆きの声を聴き、その声の原因を取り除き、保護するために法を定めるべきです。その嘆きの声を取り締まり抑圧しようとする「共謀罪」に断固反対します。

2017年5月19日

在日大韓基督教会 社会委員会

公告 2017年度 牧師・伝道師考試及び宣教師加入考試

在日大韓基督教会の「2017年度 牧師・伝道師考試及び宣教師加入考試」を以下のように実施します。神学考試委員会細則（<http://kccj.jp/archives/959>）及び宣教師加入考試請願書（<http://kccj.jp/archives/148>）をもご参照ください。

一. 日 時：2017年9月25日（月）

- ・オリエンテーション：9：00
- ・筆記試験：9：30～17：00
- ・面 接：17：00～19：00

※但し、宣教師加入考試に応ずる者は、人事部面接を受けてから考試に臨むことになります。

二. 場 所：神戸東部教会

〒651-0077 神戸市中央区日暮通6-48 Tel 078-241-5253

三. 考試科目

- ・牧師・伝道師考試：①旧約聖書 ②新約聖書 ③旧約釈義 ④新約釈義 ⑤組織神学 ⑥教会史 ⑦憲法（総会憲法・総会規則・裁判規程等）⑦KCCJ神学（在日同胞史、KCCJ史・KCCJ宣教理念）
- ・宣教師加入考試：①憲法（総会憲法・総会規則・裁判規程等）②面接

四. 提出書類（各正本 2通）

- ・牧師・伝道師考試：①考試請願書（総会様式）②地方会長推薦書（総会様式）③履歴書（総会様式）④神学生研修会参加証明書（伝道師応募者）⑤最終学校卒業証明書・卒業予定証明書 ⑥最終学校成績証明書（伝道師応

試者）⑦世帯全員・転出者を含む住民票（韓国：家族関係証明書）⑧写真2枚

- ・宣教師加入考試：①宣教師加入請願書 ②牧師按手証明書 ③宣教師 派遣・推薦状 ④宣教師 後援 約定書（宣教費等）⑤日本宣教志望動機書 ⑥履歴書（総会様式）⑦経歴証明書 ⑧総会加入理由書 ⑨最終学校 卒業証明書 ⑩最終学校 成績証明書 ⑪家族関係証明書 ⑫写真2枚

五. 期 限：2017年8月20日 必着

六. 考試料：牧師考試：2万円

伝道師考試：1万円

宣教師加入考試：1万円

※願書提出時に、総会の口座に送金すること（8月20日必着）

※郵便振込口座：000130-9-159228（在日大韓基督教会）

※考試料・交通費は、応募者の所属する各教会と各機関で補助して下さい。

七. 提出先：総会事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-55

電話番号：(03) 3202-5398 FAX：(03) 3202-4977

2017年5月20日

総会長 金 性 済

神学考試委員長 金 武 士

神学考試委員会書記 朴 栄 子

〈福音新聞7月号休刊のお知らせ〉

福音新聞は次号の7月号を休刊いたします。